

平成23年度以降も競争性のない随意契約とならざるを得ないもの

(独立行政法人名:農業生物資源研究所)

契約名称及び内容	契約職等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	契約締結日	契約の相手方の商号又は名称及び住所	随意契約によることとした業務方法書又は会計規程等の根拠条文及び理由	予定価格	契約金額	落札率	再就職の役員の数	随意契約によらざるを得ない事由	随意契約によらざるを得ない場合の根拠区分	備考
カイクゲノム情報解析システム ESTデータベース等の再構築業務1式	石毛 光雄 理事長 茨城県つくば市観音台2-1-2	平成22年7月5日	三菱スペース・ソフトウェア(株)第3営業部 茨城県つくば市竹園1-6-1	会計規程第37条第2項 契約実施規則第28条第2項	—	6,877,500	—	—	一般競争入札に付したが、落札者がいなかったため。	16	
「昆虫共生菌ゲノムプロジェクト」推進のための研究支援者派遣1式	石毛 光雄 理事長 茨城県つくば市観音台2-1-2	平成22年7月14日	WDB(株) 兵庫県姫路市南駅前町100	会計規程第37条第2項 契約実施規則第28条第2項	—	1,561,586	—	—	一般競争入札に付したが、落札者がいなかったため。	16	
平成22年度「新農業展開ゲノムプロジェクト」(物質生産・機能性作物の開発)委託契約1式	石毛 光雄 理事長 茨城県つくば市観音台2-1-2	平成22年8月6日	国立大学法人岐阜大学 岐阜県岐阜市柳戸1-1	会計規程第37条第1項第1号	—	6,000,000	—	—	本事業は農林水産省農林水産技術会議事務局の公募型委託プロジェクト研究であり、当研究所が再委託先と共同で研究を行う中核機関として研究課題を提案し決定されており、競争を許さないため。	16	

〔記載要領〕

1. 本表は、「随意契約見直し計画」の対象となっている契約を対象とすること。
2. 本表は、平成22年度に締結した契約のうち、平成23年度以降も競争性のない随意契約とならざるを得ないものについて、当該契約ごとに記載すること。
3. 本表は、「公共調達適正化について」(平成18年8月25日付財計第2017号)記3. の記載方法に準じて記載すること。
4. 「随意契約によらざるを得ない事由」欄は、可能な限り具体的に記載する。「随意契約によらざるを得ない場合の根拠区分」欄は、別添の「随意契約事由別 類型早見表」の類型区分(1～12)の番号を記載する。その他以下に該当する番号を記載する。
 - ・緊急の必要により競争に付することができない場合「13」
 - ・競争に付することが不利と認められる場合「14」
 - ・秘密の保持が必要とされている場合「15」
 - ・競争に付しても入札者がいないとき、又は再度の入札をしても落札者がいない場合「16」
 - ・特例政令に相当する規定に該当する場合「17」
 - ・国において定める随意契約の限度額を超える契約で、法人の定める限度額を下回る契約について「18」
 - ・その他、類型区分に分類できないものについては「19」